県議選の区割り見直し
町長・議長の要望に住民が反対

長野県議会議員の選挙区について、県議会は一票の格差解消のため区割りの見直しを進めている。軽井沢・御代田・立科の3町と佐久市からなる選挙区（定数4人）は、見直しが必要な選挙区ではないが、軽井沢町長や議長は区割りの変更を求めている。佐久市・立科町と分かれて、御代田・小諸との合区（定数2人）を要望しているが、これに対し、該当区の住民らから反対する意見書が県議会に提出されていることが分かった。反対を表明している個人・団体のうち、軽井沢町の住民からなる団体は3団体。

内堀次雄前軽井沢町議長は2016年11月に御代田町議長、小諸市議長と連名で、選挙区変更の要望書を提出したが、議会の意思決定のプロセスを経ていない。また軽井沢町長も今年4月11日に同様の要望活動を県議会で行ったが、事前に町民への説明はなかった。

町長・議長の要望に反対の意見を提出したNPO法人すくすく子育てファミリーは「2人区より4人区の方が幅広い民意を反映でき、議会での多数決でも有利」と主張している。また反対を表明した別の団体に所属する70代の男性は「要望書を提出する前に、主権者である町民に意見を聞くべきではないか」と町長や議長の要望活動に疑問を呈した。（広川美愛）

区割りを検討する県議会特別調査委員会は、5月25日に佐久地域振興局（旧佐久地方事務所）を訪れ、軽井沢町長らから現地調査を行う。10時～、傍聴可。問合せはTEL0267・63・3111

長野県議会議員選挙区の区割り変更を県議会へ要望

現行
「佐久市、軽井沢町、御代田町、立科町で定数4人、小諸市1人」

要望
「小諸市、軽井沢町、御代田町で定数2人」

区割り図（現行）　区割り図（要望）

【問い合わせ】総合政策課 秘書係 第45-8794

5月1日に配布された広報かるいざわで初めて要望活動が公表された（広報かるいざわ No.658　平成29年5月1日、30頁より）。

シーズン前にピカピカに
観光ガイドの会、道標を洗浄

軽井沢の自然や文化遺産を観光客らに案内する有志「軽井沢観光ガイドの会」が4月21日、通りの呼称を記した「軽井沢歴史の道」の道標を洗浄した。

道標は2006～07年、散策する人に軽井沢の歴史を知ってもらおうと、軽井沢観光協会が設置。ステンレスを網状に組んだ四角柱の枠の中に浅間石を敷き詰め、側面に通りの呼称、上部に通りの由来の解説文を記してある。

設置から10年が経ち、プレートには水垢などが付着。中には汚れで解説文が読めない道標も。この日は、13人の会員が4グループに分かれ、旧軽井沢エリアの13基を洗浄。洗剤を吹きかけ、タオルやスポンジで拭いて汚れを落とした。残りの道標も、5月中に洗浄する。

ガイドの会では、この道標を使って通りの名の由来などを説明することもある。ピカピカになった道標を前に、会長の桜岡健輔さんは「これで堂々と紹介できる」と話した。

NEWS DIGEST

■ 台湾から36人の修学旅行生、軽井沢高校で交流

台湾中西部の私立高校、天主教文興高級中学（日本の高等学校に相当）の生徒36人と教諭7人が4月18日、修学旅行の一環で軽井沢高校を訪れた。歓迎セレモニーで、軽井沢高校の生徒会役員は3月末に福島県相馬市、宮城県石巻市を訪れたときの様子を写真とともに紹介。台湾から被災地に、多くの義援金が寄せられたことに感謝を表した。台湾の生徒は日本の授業を体験。休み時間には生徒同士プレゼントを交換し合ったり、写真を撮るなどして交流を楽しんだ。

■ 愛泉会がグループホームを開所

追分の障害者支援施設「軽井沢治育園」を運営する社会福祉法人愛泉会は4月17日、グループホーム「ミズナラ」の竣工披露式を開いた。建物は木造平屋建てで、予備室を含め計7部屋で定員は6人。5月1日から開所し、軽井沢治育園の施設利用者4人が入居している。スタッフは5人による輪番制で、夜間も1人が常駐。建物の建設費は約6100万円で、そのうち1500万円は町の補助金を充てた。利用するには、月額の賃料28000円と光熱費がかかる。

■ 日本人第一号別荘、町の指定文化財に

軽井沢町で日本人が初めて建てた別荘として知られる八田別荘が4月25日、定例教育委員会で町の文化財に指定されることが決まった。町指定文化財は18件目。建物は木造2階建てで、海軍将校を務めた八田裕二郎が1893年、地元の大工の設計により建築。当時の姿のまま、3代にわたり親族が使用したのち、2015年2月に町が取得した。建物の今後の活用法について、町長は「多方面と相談、連携しながら引き続き検討していく」と5月議会のあいさつで話した。

■ 災害時に救援物資配送　町とヤマト運輸が協定

軽井沢町とヤマト運輸長野主管支店が5月8日、災害時の協定を結んだ。町の要請により同支店は、物流集配拠点、店舗などから避難所へ救援物資を配送する。物流集配拠点の運営も担う。副島明主管支店長は「町の隅々まで熟知しているドライバーは多い。何かあったときに、お役に立てる」と話した。

NEXT HIT !

あの自動車メーカーが生み出した
安全性抜群のペットカート

老舗自動車ブランド、メルセデス・ベンツ日本から犬用カートが誕生した。軽いのに強度に優れたアルミフレームと、衝撃を吸収するタイヤを使った、高い安全性と乗り心地の良さが特徴。簡単に折りたたむことが出来るので、コンパクトに車内に積み込むこともできる。バスケット部分は丈夫なデニム地にメルセデス・ベンツのマークが際立つお洒落なデザインな上に、着脱できるので、フレームを外せば、キャリーバッグとしても使える。

長野ヤナセ（株）
メルセデス・ベンツ東信
軽井沢サーティファイドカーセンター
TEL0267-41-6655　月曜定休
軽井沢町長倉3686-4

Mサイズ（約9kgまで）48,600円（税込）、Lサイズ（約13kgまで）54,000円（税込）

作りたてのふんわりお布団を自社工場からお届けします。
必要な場所で必要な期間だけ　安心　清潔　良質
レンタルふとん
リネンサプライ
別荘・社員寮・ペンションなどに
お気軽にお電話ください。受付時間　月～金 8:30～17:30
0800-888-1108（やっぱり いいまるや）
総合レンタル 寝具・オフィス備品
ニコニコレンタル　ふとん&総合レンタル まるや
株式会社まるや 関越支店
〒370-0069 群馬県高崎市飯塚町805
TEL.027-361-5161
まるや レンタル　検索

THANK YOU FOR 100 YEARS
ビジョンステーション
Vision® Station
Since 1917
レンズの詳細はこちら
お店 FaceBook
中軽井沢6-5 駅徒歩3分
営 10-19時　火曜定休
☎ 0267-41-6373

精密レンズで快適な視界をお届けします
ZEISS precision lenses
// INNOVATION
MADE BY ZEISS
ZEISS
ZEISSは、顕微鏡をはじめ、カメラレンズや医療機器、プラネタリウムなど、ミクロから宇宙までの様々な分野で重要な役割りを果たしてきました。長年培われてきた高度な知識と製造技術を活かし、より精密で高精度なレンズをご提供いたします。
www.zeiss.co.jp/vision
長野県最大のメガネ店、佐久地域で唯一の認定補聴器専門店